

ベテラン社員の活性化・2

—3つの視点でモチベーションアップ—

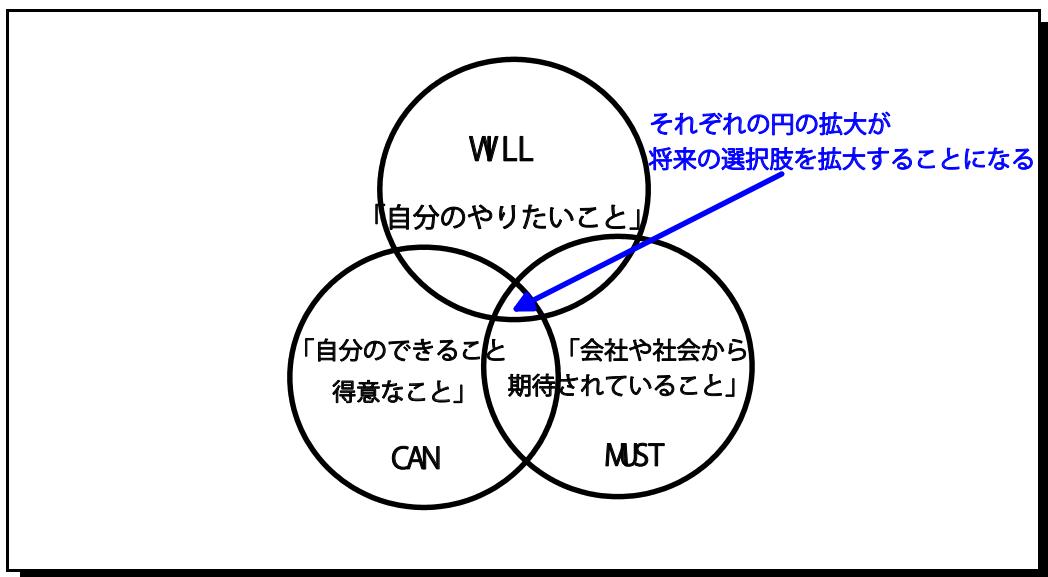
ベテラン社員のモチベーションアップで苦労している管理職が多いようです。70歳までの効用延長が努力義務になり、特に、ベテラン社員の構成比が高まる企業にとって、重要な問題です。経験豊富な社員が、さらに力を発揮することは企業の業績に大きな影響を与えることは言うまでもありません。

また、動機付けがうまくいかず、悩んでいるのは管理職だけではありません。ベテラン社員自身も悩んでいるのです。

弊社のベテラン社員対象の研修において、自身の課題を挙げていただくと、そのナンバーワンは「**自分のモチベーションが高まらない**」です。さらに、掘り下げるところでは、「**自分の目標が持てないので、もっと頑張りたいが、惰性に流されてしまっている**」のが現状のようです。

では、ベテラン社員にとって、どのような目標があればよいのでしょうか。当然、個人の事情によって、動機付けの基となる目標も異なるはずです。

そこで、個々の違いも含めて、目標を考えるために以下の“**3つの視点**”が役立ちます。



「WILL」も「CAN」も“自分を知ること”です。しかし、独りよがりで周囲から受け入れられなければ、実現できないでしょう。そこで「MUST」（周囲のニーズ）を考える必要があります。

3つの円が重なる部分は、将来の目標を考えるための選択肢と言えます。この部分が大きくなればなるほど、目標の選択肢が広がります。自分の目標を定めることが「自分で自分を動機付ける」ことに繋がります。ただし、いざ自分のことを考えようとしても簡単に言葉にできません。そのための方法は、弊社の研修を通して身に付けていただくことができます。

弊社のベテラン社員向けの研修では、貴社の事情に合わせたオリジナルのカリキュラムで実施いたします。上記の「3つの視点」は、その一例です。

興味・関心のある方は下記からお問い合わせ下さい。

> お問い合わせはこちら

